

★川ごみ調査シート(記入済)

よみがえれ、大栗川を楽しむ会

分類項目		数量	備考
■ 容器・包装ごみ			
飲料	○飲料缶(アルミ、スチール)	23	
	○ビン	3	
	○ペットボトル	27	
	○ペットボトルのキャップのみ	3	
袋	○レジ袋	113	&「かけら・破片」多数x2+4
	○プラ袋(レジ袋以外、菓子袋も含め)すべて	187	&「かけら・破片」多数x4
その他	○飲食系プラ容器(弁当・トレイ・飲料カップなど)すべて	53	&「かけら・破片」多数x1+4、「ストロー」3
	○紙パック・トロ箱、その他の容器包装	64	「紙パック」8、「お茶パック」1、「発泡スチロール」1、「？」54
	○混在ごみ(複数の容器・包装類をレジ袋等に詰め込んだ不法投棄ごみ)	7	
■ 産業系ごみ			
○土のう袋・フレコンバッグ		19	「土のう袋」3、「フレコンバッグ」1、「？」15 &「？」の破片」22
○ブルーシート・農業用マルチシート		12	「ブルーシート」1、「マルチシート」1、「？」10 &「ブルーシート破片」4、「？」の破片」12
○鉄パイプ、産業系金属類		16	「鉄パイプ(48mm、1.5m)」1、H型鋼(40cmx40cmx2.5cm)」1、「ステンレス板(?)」2、「鉄筋」1、「パイプ柵(1mx40cm)」1、「針金」10(?)
○その他		4	「蛇かご網」2、「ビニールパイプ(20mm、1.5m)」1、「ビニールパイプ(20mm、2.0m)」1
■ 製品ごみ			
○タバコの吸い殻		127	&「箱」3、「ライター」1
○おもちゃ・靴・CD/DVD・ボールなど		4	「ボール」2、「CD」2
○衣類・オムツ・マスク・手袋など		40	「衣類・服」11、「シャツ」1、「靴下」1、「マスク」23、「手袋」1、「布」1、「布片」1、「リボン」1
○ビニール傘(普通の傘、傘部品含む)		1	
○金属製品		20	「スプーン」1、「デジカメ」1、「バネ」7、「ハサミ」1、「缶フタ」1、「？」9
○その他		45	「虫取りアミ」1、「カラーコーンの台座部分」1、「ナンバープレート」1、「メジャー」1、「パスモ」1、「テレホンカード」1、「電池」1、「波板」1、「ひも」5、「保冷剤」1、「塩ビ管」1、「マット」1、「靴の中敷き」1、「プラ板」1、「プラ製バイク部品」1、「洗濯バサミ」1、「紙ごみ」24、「？」1
■ 粗大ごみ(不法投棄)			
○自転車・バイク・家具・その他		2	「毛布(?)」1、「キックスケート」1

◆調査年月日:2021年10月3日(日)

◆調査エリア:霞ヶ関橋上流50m~

◆参加人数:24名(うち、子ども4名)

新大栗橋下流50m(全長:約600m)

◆特記事項:

◆可燃系:12袋/不燃系:6袋(450袋)

「海ごみゼロウィーク~大栗川クリーンアップ」として取り組んだが、このイベントだからの参加者は少なく、大部分は常連でした。それにしても、せいせきみらい実行委員会&第一小おやじの会等の若い力は頼もしい。通常の活動としての成果は充分にあった。

「海ごみゼロウィーク」のイベントを広めるために、コロナ禍が収まれば、さらに、もう少し広報活動に力を入れてみよう。